

受験される方へ

面接・実技等について

ビジネス実務学科

●面接について（※AO入学試験以外）

面接の中で、学科及び各コースの適性を見ていきます。
グループ面接で、1グループ30分程度です。

幼児教育学科

●面接について（※AO入学試験以外）

面接員の指示により、幼児教育に必要な手・足の動きや、身体バランス感覚、発音、発声（歌唱等）、文章を読むこと等簡単な表現力をチェックする内容を含みます。

グループ面接で、1グループ30分程度です。

面接内で身体表現などを行いますので、**上履き用シューズを持参してください。**

美術学科

●面接について（※AO入学試験以外）

「作品持参」の受験方法以外でも面接時にこれまで制作した作品を提示することができます。（この場合、面接の参考としますが、点数化はしません。）

その他、自己PRできるものがあれば提示することができます。

●実技について（120分）

鉛筆デッサン又は鉛筆イラストのいずれかを選択します。

いずれも試験時に画用紙かケント紙を選ぶことができます。

必要な用具は本学で用意いたしますが、**鉛筆（HB～5B程度）**

とねり消しゴムは持参してください。

（比率や構図などを確認する補助用具などは使用可とします）

●作品持参について

採点のため、持参作品の写真を撮らせていただきます。

入学試験に関するQ&A

AO入学試験について

Q. 一次面談での「基礎的な学力テスト」は、どのようなテストですか？

A. 基礎的な学修を中心とした漢字の読み書きや英単語、数学の計算問題を出题します。学科により問題は異なりますが、15分程度で解答できる内容です。

（美術学科では学力テストはありません。持参作品で面談します。）

※問題の公表はいたしません。また、出題内容についてもお答えできません。

Q. 不合格になった場合は、他の入学試験を受験することは可能ですか？

A. 可能です。他の入学試験は、AO入学試験とは別の基準で選考いたしますので、AO入学試験を不合格になっても不利になることはありません。ただし一度AO入学試験で不合格となった学科のAO入学試験での再チャレンジはできません。

一般推薦／専門・総合学科推薦について

Q. 専門学科・総合学科出身の場合、一般推薦と専門・総合学科推薦のどちらで受験すればよいですか？

A. どちらの受験も可能ですが、専門・総合学科推薦の面接では、専門学科や総合学科で学んだ科目や取組みについても評価しますので、専門・総合学科推薦での受験をお願いします。

Q. 調査書はどのくらい重視されますか？

A. 推薦入学試験においては、調査書は高校3年間の勉強その他の状況をあらわすものとして、面接試験と同様に重視しています。

自己推薦入学試験について

Q. 学校長推薦入学試験との違いは何ですか？

A. 高等学校校長の推薦が必要なく、本学での学習意欲が高いことや特筆すべき資質・経験等を有することを出席資格としています。また、ビジネス実務学科と幼児教育学科の試験では面接のほか小論文（作文）が課されます。

一般入学試験について

Q. 一般入学試験の試験日や筆記試験の選択科目によって有利・不利はありますか？

A. 試験日や筆記試験の選択科目による有利・不利がないよう、同一科目の試験日間や同一試験日の選択科目間において、一定の平均点となるよう配慮しています。

センター試験利用入学試験について

Q. 一般入学試験受験日と同じ日にセンター試験利用入学試験も受験することは可能ですか？

A. 可能です。同じ学科へ出願した場合は、一般入学試験の面接試験結果をセンター試験利用入学試験の合否判定にも利用します。（センター試験利用入学試験の面接は免除されます。）

その他

Q. 出願後に願書に記入した内容の変更はできますか？

A. 出願後の志望学科、試験会場、選択科目等の変更はできません。出願前によく考えて慎重に決めてください。

Q. 複数の学科を志望しているのですが、どんな受験方法がありますか？

A. 一回の出願で複数の学科を受験することはできません。異なる入学試験や異なる試験日で、それぞれの志望学科を受験してください。ただし、同じ試験日でも「一般入学試験A日程」と「センター試験利用入学試験A日程」で、別々の学科を受験することは可能です。

Q. 試験当日の服装は？

A. 特に決まりはありません。高校生は制服を着用することが多いようです。受験に相応しい服装を心がけてください。

Q. 過去の入学試験問題は入手可能ですか？

A. 本学発行の過去問題集を用意しています。ご希望の方は入試広報部までお問い合わせください。

Q. 美術学科の作品持参はデータも作品としてみなされますか？

A. みなされます。データを開くのに特定のプログラムが必要となる場合がありますので、事前に入試広報部までお問い合わせください。